

最近5年間のサルコイドーシスに関する本邦の報告

発表者氏名	論文タイトル名	発表雑誌	巻名	ページ	出版年
江石 義信 他	<i>Propionibacterium acnes</i> トリガーファクター蛋白による実験的マウス肺肉芽腫症の誘導	難治性疾患克服研究事業 びまん性肺疾患に関する調査研究班	平成15年度 研究報告書	155-161	平成16年3月
杉崎 勝教	抗酸菌感染症におけるTh1サイトカインの血清中濃度	難治性疾患克服研究事業 びまん性肺疾患に関する調査研究班	平成15年度 研究報告書	162-164	平成16年3月
山口 悦郎	サルコイドーシスにおけるIL-18遺伝子多型の意義	難治性疾患克服研究事業 びまん性肺疾患に関する調査研究班	平成15年度 研究報告書	165-171	平成16年3月
千田 金吾 他	サルコイドーシスの肉芽腫形成機序におけるCD1分子の検討	難治性疾患克服研究事業 びまん性肺疾患に関する調査研究班	平成15年度 研究報告書	172-177	平成16年3月
西脇 徹 他	実験的マウス肺サルコイド様病変における肺常在 <i>P.acnes</i> の意義	難治性疾患克服研究事業 びまん性肺疾患に関する調査研究班	平成15年度 研究報告書	178-185	平成16年3月
Minami J et al.	Pulmonary granulomas caused experimentally in mice by a recombinant trigger-factor protein of <i>Propionibacterium acnes</i>	Sarcoidosis Vasc Diffuse Lung Dis	50	265-274	2003
山口 悦郎 他	サルコイドーシスの素因・病因・病態 サルコイドーシスの遺伝素因、HLAおよびサイトカイン遺伝子多型	分子呼吸器病学	7	289-296	2003
山口 悦郎 他	サルコイドーシスと遺伝子	呼吸	22	786-793	2003
武村 民子	サルコイドーシスの病理組織学的特徴	呼吸器科	3(1)	81-86	2003
武村 民子 他	サルコイドーシス肺における構築改変-66剖検肺の病理学的検討	日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会雑誌	23	43-52	2003
江石 義信 他	サルコイドーシス病変部における抗酸性で細胞壁欠失型の <i>P.acnes</i> 菌体の同定とその内因性活性化現象に関する研究	難治性疾患克服研究事業 びまん性肺疾患に関する調査研究班	平成16年度 研究報告書	189-197	平成17年3月

山口 悦郎 他	MDC遺伝子多型とサルコイドーシスの病態	難治性疾患克服研究事業 びまん性肺疾患に関する調査研究班	平成16年度 研究報告書	198-203	平成17年3月
杉崎 勝教 他	サルコイドーシス診断基準改訂に関するアンケート調査(1) -専門医に対するアンケート調査結果-	難治性疾患克服研究事業 びまん性肺疾患に関する調査研究班	平成16年度 研究報告書	204-206	平成17年3月
杉崎 勝教 他	サルコイドーシス診断基準改訂に関するアンケート調査(2) -最近のサルコイドーシス症例における各種臨床指標の全国集計結果-	難治性疾患克服研究事業 びまん性肺疾患に関する調査研究班	平成16年度 研究報告書	207-209	平成17年3月
折津 愈 他	サルコイドーシスに対する抗菌薬使用経験(全国アンケート調査より)	難治性疾患克服研究事業 びまん性肺疾患に関する調査研究班	平成16年度 研究報告書	210-213	平成17年3月
渡邊 邦友 他	サ症患者におけるプロピオニバクテリアの細菌学的検討	難治性疾患克服研究事業 びまん性肺疾患に関する調査研究班	平成16年度 研究報告書	214-216	平成17年3月
審良 正則 他	肺サルコイドーシスにおけるHRCT所見(長期経時変化)と肺機能に関する研究	難治性疾患克服研究事業 びまん性肺疾患に関する調査研究班	平成16年度 研究報告書	217-220	平成17年3月
西脇 徹 他	肺常在プロピオニバクテリア・アクネスにより誘導されるサルコイド様マウス肺肉芽腫の解析	難治性疾患克服研究事業 びまん性肺疾患に関する調査研究班	平成16年度 研究報告書	221-228	平成17年3月
Hagiwara S et al.	A case of renal sarcoidosis with complement activation via the lectin pathway	Am J Kid Dis			2005 (in press)
Ishige I et al.	<i>Propionibacterium acnes</i> as the most common bacterium commensal in peripheral lung tissue and mediastinal lymph nodes from subjects without sarcoidosis	Sarcoidosis Vasc Diffuse Lung Dis		22	2005 (in press)
Nishiwaki T et al.	Indigenous pulmonary <i>Propionibacterium acnes</i> primes the host in the development of sarcoid-like pulmonary granulomatosis in mice	Am J Pathol	165	631-639	2004

臼井 裕	【慢性疾患の予後決定因子 インフォームド・コンセントを得るために】サルコイドーシスの予後決定因子.	成人病と生活習慣病	34(6)	826-830	2004
倉持 仁 他	豊胸術後に発症し特異な肺野病変を呈したサルコイドーシスの1例 (A Case of Pulmonary Sarcoidosis with Unusual Radiographic Findings Having Developed after Mammoplasty).	日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会雑誌	24(1)	49-54	2004
榎本 紀之 他	サルコイドーシスの肉芽腫形成機序におけるCD1分子の検討.	日本呼吸器学会誌	43(1)	10-15	2005
折津 愈 他	サルコイドーシス診断基準改訂について	難治性疾患克服研究事業 びまん性肺疾患に関する調査研究班	平成17年度 研究報告書	139-144	平成18年3月
杉崎 勝教 他	サルコイドーシス肺病変診断のてびき(案)の策定	難治性疾患克服研究事業 びまん性肺疾患に関する調査研究班	平成17年度 研究報告書	145-147	平成18年3月
江石 義信 他	細胞内 <i>P.acnes</i> 認識能低下を生じるNOD1遺伝子変異とサルコイドーシス	難治性疾患克服研究事業 びまん性肺疾患に関する調査研究班	平成17年度 研究報告書	148-155	平成18年3月
山口 悦郎	サルコイドーシスの遺伝要因 -肺胞マクロファージの transcriptome scan-	難治性疾患克服研究事業 びまん性肺疾患に関する調査研究班	平成17年度 研究報告書	156-159	平成18年3月
石井 芳樹	サルコイドーシス症例における呼気NO測定 の有用性	難治性疾患克服研究事業 びまん性肺疾患に関する調査研究班	平成17年度 研究報告書	160-162	平成18年3月
Zhou Y et al.	Roles of functional polymorphisms in the interleukin-18 gene promoter in sarcoidosis	Sarcoidosis Vasculitis and Diffuse Lung Diseases	22	105-13	2005
Tanaka G et al.	Evaluation of microsatellite markers in association studies: a search for an immune-related susceptibility gene in sarcoidosis	Immunogenetics	56(12)	861-70	2005

Ohno S etal.	Inhaled corticosteroid rapidly improved pulmonary sarcoidosis	Intern Med	44	1276-1279	2005
Ishige I etal.	Propionibacterium acnes is the most common bacterium commensal in peripheral lung tissue and mediastinal lymph nodes from subjects without sarcoidosis	Sarcoidosis Vasc Diffuse Lung Dis	22	33-42	2005
Wasfi YS etal.	A new tool to assess sarcoidosis severity	Chest			2006(in press)
吉川 充浩 他	抗ウイルス療法 (HAART)後にサルコイドーシスを発症したHIV感染者の一例	日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会雑誌	25	67-73	2005
江石 義信	内因性感染症 サルコイドーシスを中心に	呼吸	24	178-179	2005
江石 義信 (招待講演)	サルコイドーシスの病因論	第27回心筋生検研究会抄録集	22		2005
江石 義信 (招待講演)	サルコイドーシスの病原因子としてのP.acnesの関与	日本嫌気性菌感染症研究会誌	35	65-76	2005
江石 義信	内因性感染症としてのサルコイドーシス:細胞壁欠失型P.acnesの細胞内感染とその内因性活性化現象について	第2回日本病理学会カンファレンス(免疫難病への新たな挑戦)抄録集		34	2005
江石 義信 他	サルコイドーシス病変部における抗酸性で細胞壁欠失型のP.acnes菌体の同定とその内因性活性化現象に関する研究	第25回RMCB研究会抄録集		24	2005
江石 義信	サルコイドーシスの発症に関わる病因の解明, 厚生労働科学研究, 難治性疾患克服研究事業, 特定疾患の微生物学的原因究明に関する研究	平成16年度総括・分担研究報告		27-35	2005
江石 義信 他	サルコイドーシス病変部におけるCWD型P.acnes菌体の同定とその内因性活性化現象に関する研究	日本病理学会誌	94	219	2005
古川 あすか 他	アクネ菌分離株のサルコイドーシス疾患特異性と細胞侵入能に関する検討	難治性疾患克服研究事業 びまん性肺疾患に関する調査研究班	平成18年度研究報告書	183-192	平成19年3月

山口 悦郎	ZNF101遺伝子多型のサルコイドーシス発症における意義	難治性疾患克服研究事業 びまん性肺疾患に関する調査研究班	平成18年度 研究報告書	193-196	平成19年3月
五味 和紀 他	サルコイドーシスの病態に関わる宿主因子の研究	難治性疾患克服研究事業 びまん性肺疾患に関する調査研究班	平成18年度 研究報告書	197-202	平成19年3月
西岡 安彦 他	<i>P.acnes</i> 菌体と樹状細胞を用いたマウス肺肉芽腫モデルの作成：Th1ケモカインを標的とした治療の可能性	難治性疾患克服研究事業 びまん性肺疾患に関する調査研究班	平成18年度 研究報告書	203-207	平成19年3月
Ohta H et al,	Acute-onset sarcoidosis with erythema nodosum and polyarthralgia(Lofgren's syndrome) in Japan : a case report and a review of the literature	Intern Med	45(9)	659-62	2006
Baba K et al.	A case of sarcoidosis with multiple endobronchial mass lesions that disappeared with antibiotics	Sarcoidosis Vasc Diffuse Lung Dis	23(1)	78-9	2006
千葉 弘文 他	間質性肺炎/サルコイドーシスと遺伝子多型	呼吸と循環	54(8)	839-844	2006
江石 義信	特集 肉芽腫性疾患をめぐる最近のトピックス,サルコイドーシスの病因をめぐって	病理と臨床	24	18-27	2006
江石 義信	サルコイドーシスのアクネ菌病因説と新たな治療戦略	日本医事新報	4317	68-71	2007
折津 愈 他	サルコイドーシス重症度分類(試案)	難治性疾患克服研究事業 びまん性肺疾患に関する調査研究班	平成19年度 研究報告書	183-187	平成20年3月
杉崎 勝教 他	難治性サルコイドーシスの実態調査にむけてのパイロット研究	難治性疾患克服研究事業 びまん性肺疾患に関する調査研究班	平成19年度 研究報告書	188-190	平成20年3月

石井 芳樹 他	サルコイドーシスの組織診断における気管支内超音波ガイド下 transbronchial needle aspiration biopsy (EBUS-TBNA) の有用性	難治性疾患克服研究事業 びまん性肺疾患に関する調査研究班	平成19年度 研究報告書	191-195	平成20年3月
森本 泰介 他	2004年サルコイドーシス臨床調査個人票における組織診断群と臨床診断群ならびに疑診群の比較	難治性疾患克服研究事業 びまん性肺疾患に関する調査研究班	平成19年度 研究報告書	196-199	平成20年3月
古川 あすか 他	アクネ菌によるオートファジー誘導とサルコイドーシス病変部におけるアクネ菌蘇生促進因子の免疫組織学的証明	難治性疾患克服研究事業 びまん性肺疾患に関する調査研究班	平成19年度 研究報告書	200-208	平成20年3月
山口 悦郎	サルコイドーシスにおけるCathepsin S 遺伝子多型の意義	難治性疾患克服研究事業 びまん性肺疾患に関する調査研究班	平成19年度 研究報告書	209-213	平成20年4月
Morimoto T et al,	Epidemiology of sarcoidosis in Japan	Eur Respir J			2008
Otsuka K et al,	Cardiac sarcoidosis underlies idiopathic dilated cardiomyopathy	Circ J	Dec,71(12)	1937-41	2007
T Arai et al,	Propionibacterium acnes in granulomas of a patient with necrotising sarcoid granulomatosis	Thorax			2007
Nishioka Y et al,	CXCL9 and 11 in patients with pulmonary sarcoidosis: a role of alveolar macrophages	Clin Exp Immunol	149	317-326	2007
古澤 春彦 他	IL-2 mRNA 定量によるアクネ菌および結核菌に対するサルコイドーシス患者のTh1免疫反応性の検討,	サルコイドーシス/肉芽腫性疾患 (1345-0565)	27巻	Suppl.Page 35	2007年10月
在間 未佳 他	脊髄内視鏡で組織診断し、PAB抗体染色が陽性であった神経サルコイドーシスの2症例	サルコイドーシス/肉芽腫性疾患 (1345-0565)	27巻	Suppl.Page 34	2007年10月
新井 愛子 他	ミノサイクリン(MINO)が著効した頸部リンパ節サルコイドーシスの一例	サルコイドーシス/肉芽腫性疾患 (1345-0565)	27巻	Suppl.Page 33	2007年10月

森本 耕三 他	尿崩症と視床下部一下垂体一性腺系の機能異常を呈したサルコイドーシスの一例	日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会雑誌	27(1)	43-47	2007年
江石 義信	微生物と呼吸器疾患一宿主反応の多様性:サルコイドーシス一細胞壁欠失型アクネ菌の細胞内潜伏感染とその内因性活性化に伴う過敏性免疫反応	呼吸器科(1347-0051)	12巻1号	Page20-29	2007年7月
江石 義信	肉芽腫性肺疾患と病原微生物:サルコイドーシスとアクネ菌(Propionibacterium acnes)	結核(0022-9776)	82巻4号	Page339	2007年4月
海老名 雅仁 他	サルコイドーシスの病院論における今日の問題点	呼吸器科	12	473-478	2007年